

# 2014年3月期決算説明会

---

2014年5月27日  
盟和産業株式会社

# 目次

1. 決算レビュー
2. 通期見通し
3. 中期経営計画

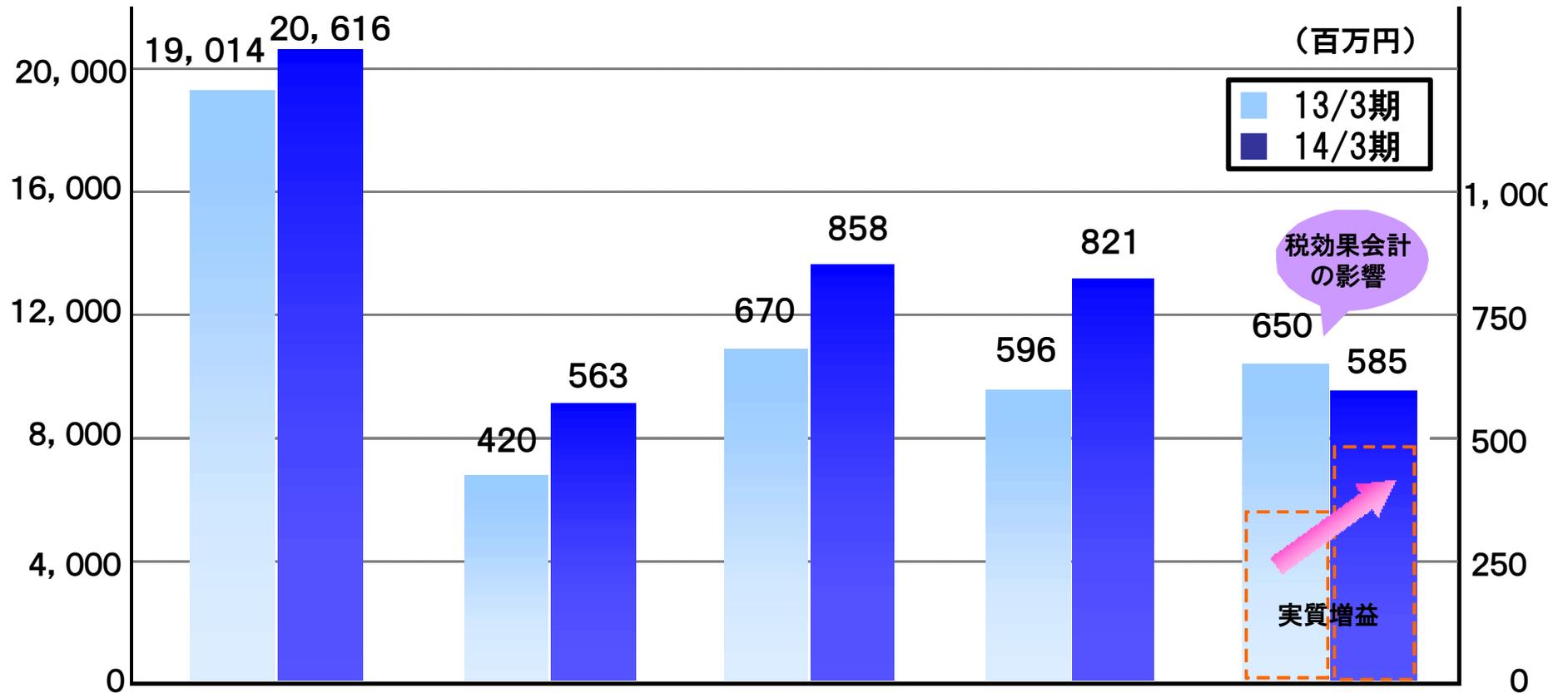
# 1. 決算レビュー

---

# 決算の主なポイント

- ◆ 連結業績は**増収**（売上高**200億円超え**）  
営業・経常**増益**、最終利益も**実質増益**
- ◆ 中国現法の売上高は合計**20億円**に迫り  
営業利益はほぼ**倍増**
- ◆ 住設資材好調、住宅セグメント売上高は  
前期の**1.5倍** 営業利益は**2倍**

# 2014年3月期連結業績の概要



(連結)	売上高	営業利益	経常利益	税金等調整前 当期純利益	当期純利益
14/3期	20,616	563	858	821	585
13/3期	19,014	420	670	596	650
前期比	8.4	33.8	28.0	37.8	-10.1

# 損益増減の主な要因

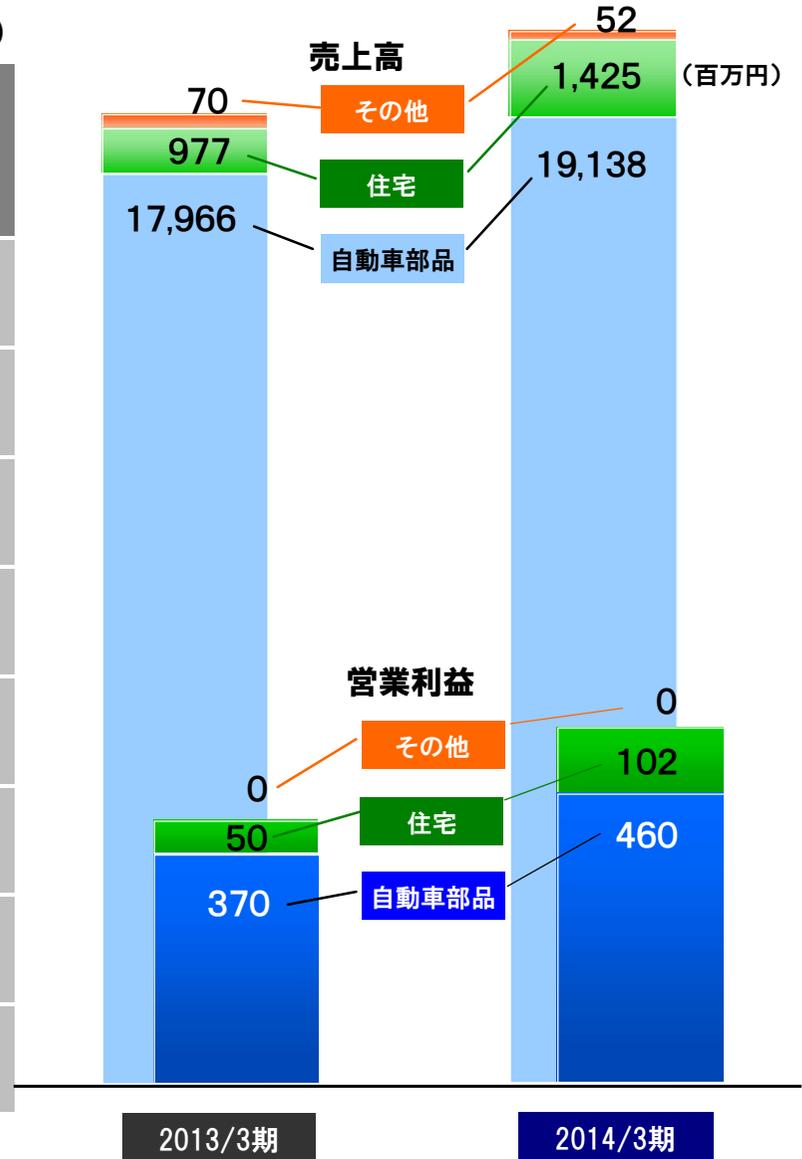
(百万円、%)

(連結)	14/3期	13/3期	前期比	主な要因
売上高	20,616	19,014	8.4	消費税率引上げ前の駆け込み需要 住宅・中国現法の伸びが寄与
売上総利益	3,496	3,140	11.3	増収効果による増益 住宅・中国現法が利益面でも寄与
営業利益	563	420	33.8	
営業外収益	445	421	5.7	為替差益 316 (増加 158) (貸倒引当金戻入額減少 -146)
営業外費用	149	171	-12.6	(前期は中国減産影響 25)
経常利益	858	670	28.0	—
特別利益	27	105	-74.3	投資有価証券売却益 24 (前期比-69)
特別損失	64	180	-64.2	災害による損失 57 (台風・豪雪)
税金等調整前 当期純利益	821	596	37.8	税引等調整前では増益
当期純利益	585	650	-10.1	法人税等調整額 130 (前期 -71) (前期は繰延税金資産を追加計上)

# セグメント別業績の主なポイント

(百万円、%)

(連結)		14/3期	13/3期	前期比
自動車部品	売上高	19,138	17,966	6.5
	営業利益	460	370	24.3
住宅	売上高	1,425	977	45.8
	営業利益	102	50	104.3
その他(注)	売上高	52	70	-24.7
	営業利益	0	0	—
合計	売上高	20,616	19,014	8.4
	営業利益	563	420	33.8



(注) 中国・盟和(大連)で扱っている自動車以外の用途の発泡製品(梱包用の緩衝材等)

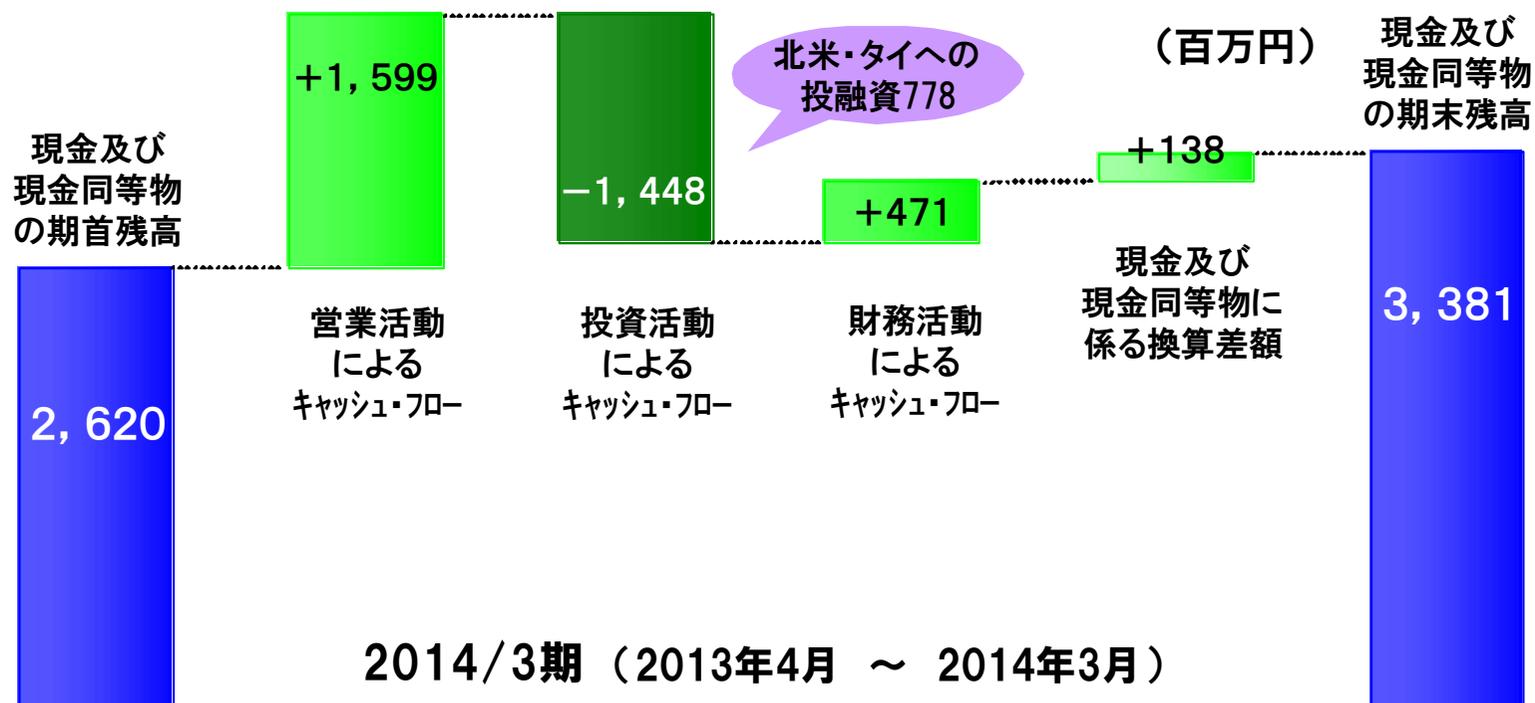
# バランスシートの主なポイント

(百万円)

(連結)	14/3末	13/3末	増減	主な要因
流動資産	10,527	9,386	1,141	現預金、売掛債権等の増加
現預金	3,381	2,620	761	—
売掛債権	5,248	5,006	242	売上増加によるもの
棚卸資産	1,401	1,324	77	—
固定資産	11,103	9,989	1,114	北米、タイ現法向け投資増加
有形固定資産	6,943	6,461	482	大連メイトーン機、佛山プレス機等
総資産	21,672	19,417	2,255	—
流動負債	7,826	7,825	1	買掛債務の増加、短期借入金返済
買掛債務	4,247	3,712	535	—
短期借入金	2,154	2,679	-525	短期借入金の返済
1年内返済予定の長期借入金	291	485	-194	—
固定負債	3,632	2,349	1,283	長期借入金等の増加
長期借入金	1,341	566	775	シンジケートローン返済、新規借入
純資産	10,214	9,242	972	利益剰余金504、その他包括利益408

# キャッシュフロー計算書の主なポイント

(連結)	(百万円)		
	14/3期	13/3期	増減
営業活動によるキャッシュフロー	1,599	1,583	16
投資活動によるキャッシュフロー	-1,448	-709	-739
財務活動によるキャッシュフロー	471	-912	1,383
現金・同等物に係る換算差額	138	59	79
現金・同等物の期末残高	3,381	2,620	761



# 連結子会社の業績



## ➤ 盟和(大連)汽車配件有限公司 (百万円、%)

	13/12	12/12	前期比
売上高	738	643	14.8
営業利益	2	38	-92.8
当期純利益	66	40	62.5
総資産	1,519	1,117	36.0



盟和(大連)汽車配件有限公司

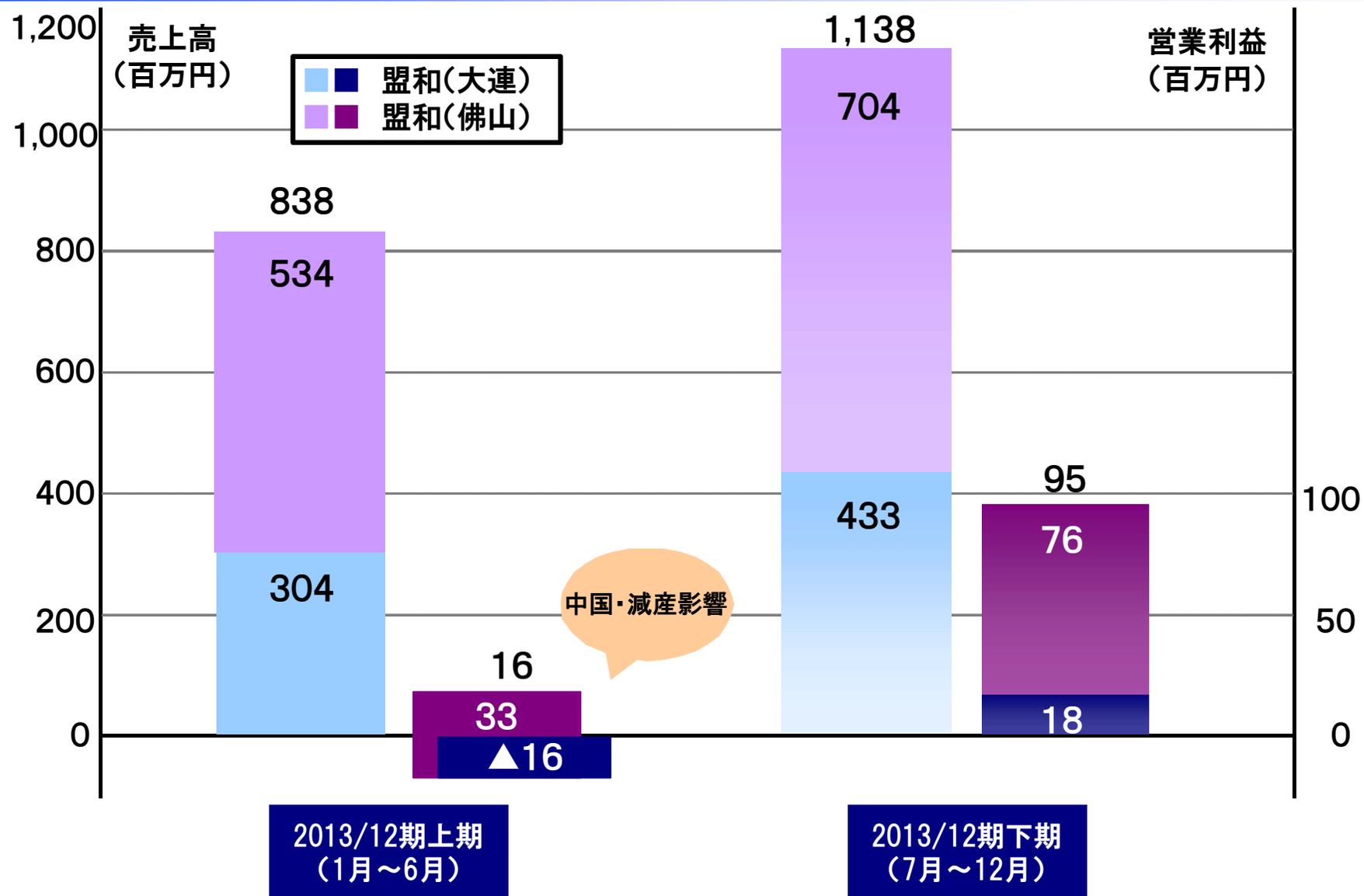
## ➤ 盟和(佛山)汽車配件有限公司 (百万円、%)

	13/12	12/12	前期比
売上高	1,238	804	54.0
営業利益	110	22	390.2
当期純利益	241	93	158.7
総資産	2,422	1,709	41.7



盟和(佛山)汽車配件有限公司

# 連結子会社の半期毎業績推移



※ 盟和(大連)と盟和(佛山)の単純合算

# 下期の取り組み

## MEIWA INDUSTRY NORTH AMERICA, INC. 開所式



テープカット



工場外観



鏡開き

2014年 4月 メイトーン機設置完了  
開所式開催

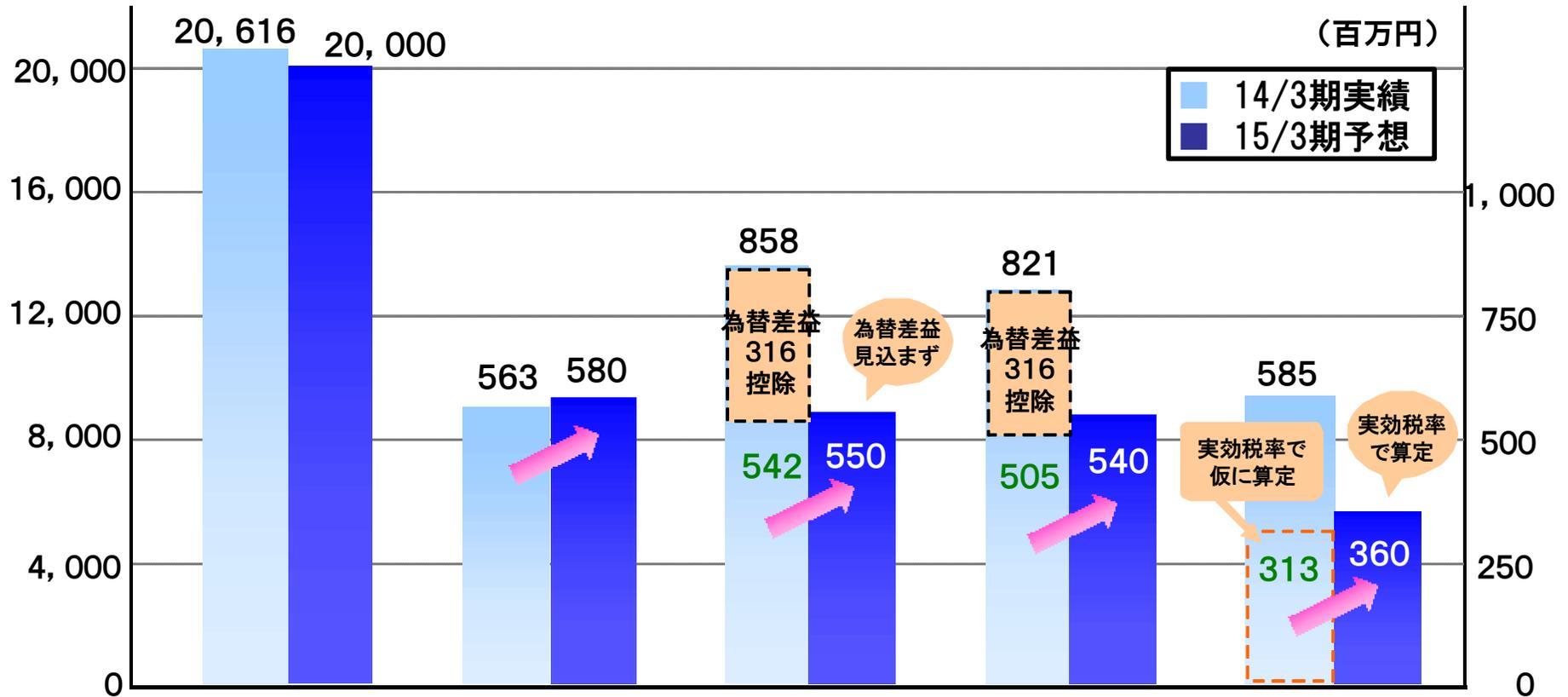
MEIWA INDUSTRY  
NORTH AMERICA, INC.

9月 生産開始予定

## 2. 通期見通し

---

# 通期見通し

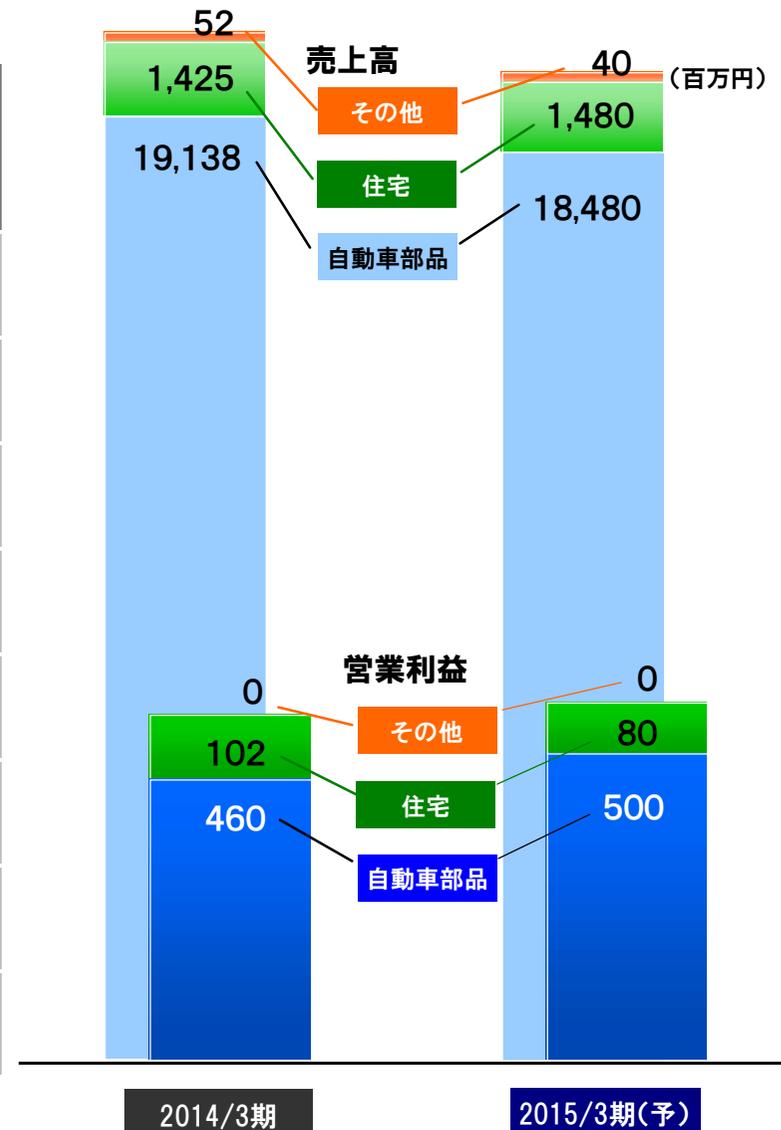


(連結)	売上高	営業利益	経常利益	税金等調整前 当期純利益	当期純利益
15/3期	20,000	580	550	540	360
14/3期	20,616	563	542 858	505 821	313 585
前期比	-3.0	3.0	1.5 -36.0	6.9 -34.3	15.0 -38.5

# セグメント別業績見通し

(百万円、%)

(連結)		通期見通し 14/3期	13/3期	前期比
自動車部品	売上高	18,480	19,138	-3.4
	営業利益	500	460	8.7
住宅	売上高	1,480	1,425	3.9
	営業利益	80	102	-21.6
その他	売上高	40	52	-23.1
	営業利益	0	0	—
合計	売上高	20,000	20,616	-3.0
	営業利益	580	563	3.0



# 株式分割

## ➤ 目的

当社株式の流動性の向上と投資家層の更なる拡大

## ➤ 分割の方法

基準日 2014年3月31日

1株につき2株

## ➤ 株式数

株式分割前の発行済株式総数	17,514,297 株
株式分割後の発行済株式総数	35,028,594 株
株式分割後の発行可能株式総数	94,080,000 株

## ➤ 効力発生日

2014年4月1日

# 株主還元

## ➤ 利益配分に関する基本方針

企業基盤強化のために必要な内部留保を確保しながら、安定的な配当の継続を基本に、業績および配当性向等を総合的に勘案して配当を決定

## ➤ 2014年3月期の配当（株式分割前）

**中間3円 期末3円 計6円（分割後換算3円）**

## ➤ 2015年3月期の配当予想（株式分割後）

**中間1.5円 期末1.5円 計3円**

### 3. 中期経営計画 (2014年4月～2019年3月)

---

# 長期ビジョンと中期経営計画の位置付け



2008年4月      2011年3月      2014年3月      2019年3月      2020年頃



# 前・中期経営計画の振り返り

## ➤ 振り返り

◆ 総原価低減による収益力強化	国内増収、海外・住宅も伸び収益改善
◆ 新製品・新技術開発による商権拡大	新技術開発により売れ筋車種受注 売上増加に寄与
◆ グローバル展開の推進	中国2現法黒字化し業績寄与 新たにタイ・米国に拠点を開設
◆ 住設資材等新分野の強化	住設資材分野順調に拡大 住宅セグメント黒字化を果たし業績寄与

## ➤ 業績推移

(百万円)

	11/3期	12/3期	13/3期	14/3期
売上高	17,077	18,192	19,014	20,616
営業利益	※ 129	※ 346	420	563

※ 東日本大震災に伴う処理の影響を除く

## 5年後を展望した新・中期経営計画

# GT300

グローバル(Global)企業へと変革(Transform)し  
連結売上高300億円体制を目指す

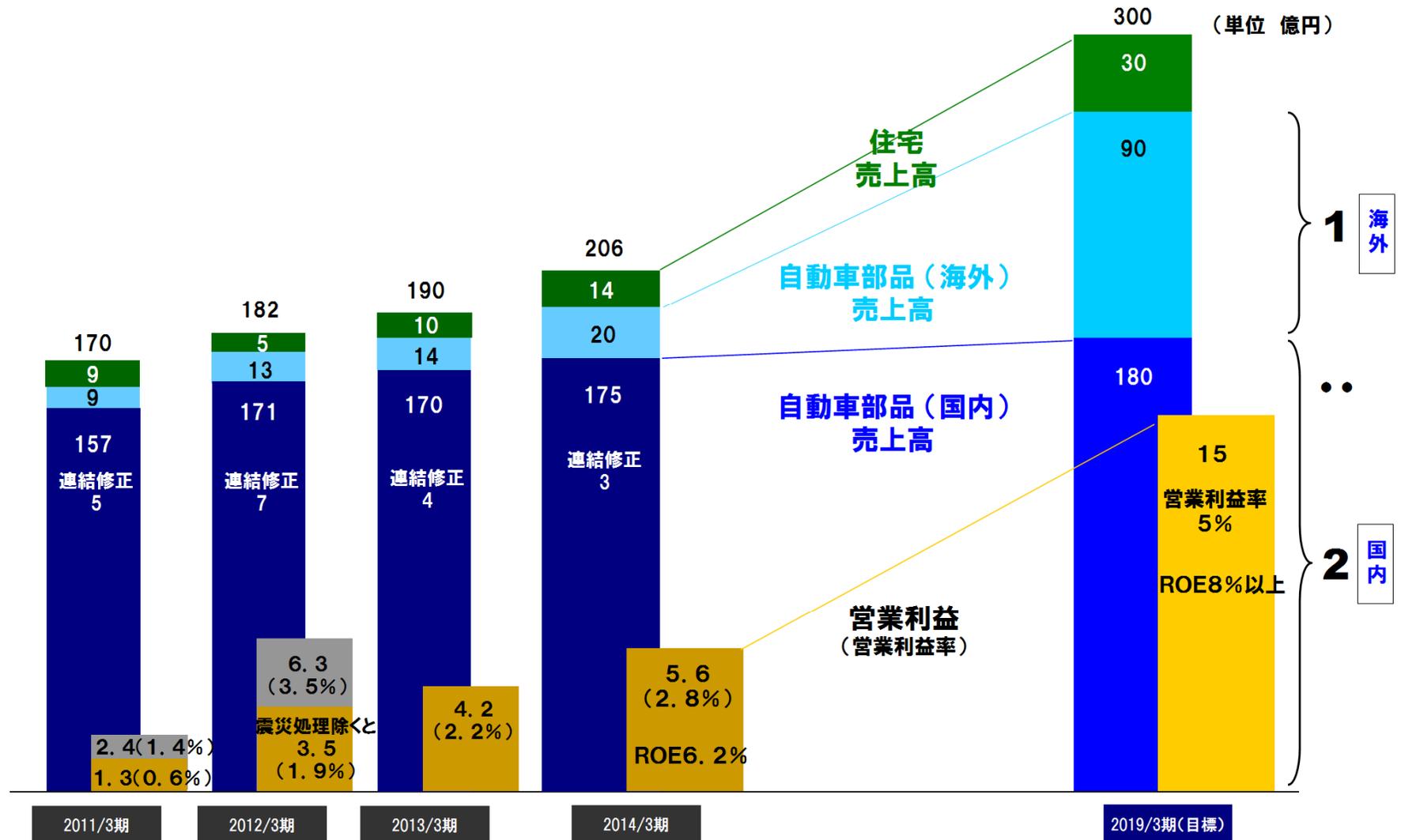
期間 2014年4月 ~ 2019年3月



# 新・中期経営計画のポイント

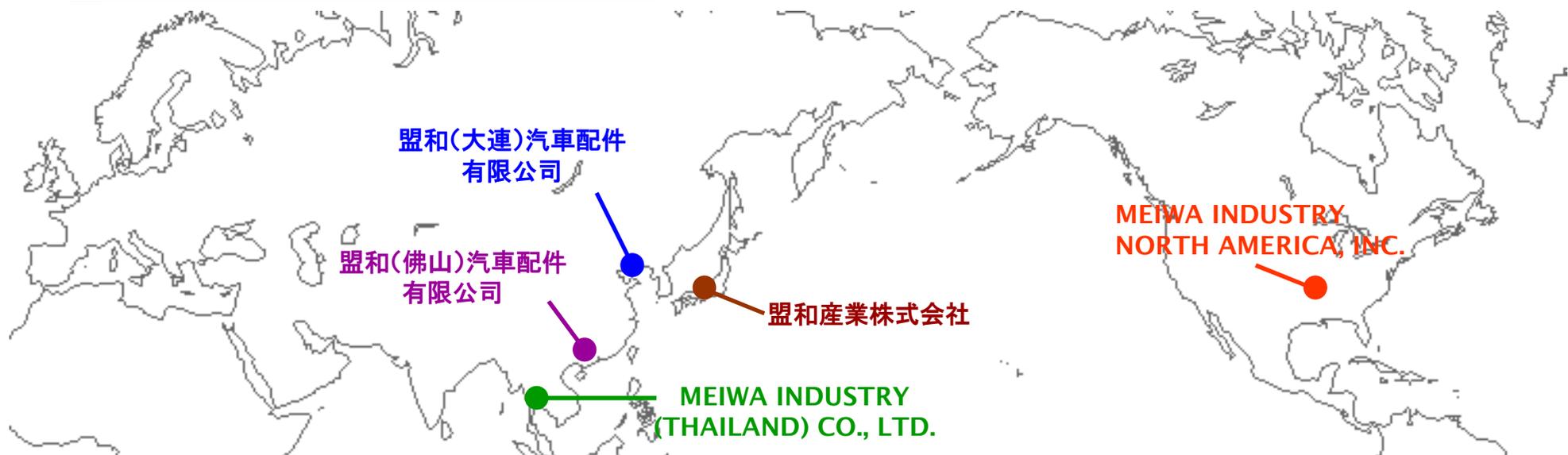
- ◆ グローバル四極体制を確立、自動車部品の**国内：海外の売上比率を2：1**にする
- ◆ 国内自動車市場が縮小する中、自動車部品の**国内売上高180億円**を確保する
- ◆ **新製品・新技術**の早期開発と新用途開発でお客様の期待を上回る価値を提供する
- ◆ 変動費・固定費を徹底的に引き下げ、国内自動車部品は**減産下でも利益**の出せる体制を構築する
- ◆ 住宅事業は積極的に**開発案件を取込む**とともに樹脂の積層技術を応用した新ビジネス開拓を進める

# 5年後の姿



前・中期経営計画 → GT300

# グローバル四極体制



日本	市場縮小傾向、売れ筋車種・グローバル車の受注拡大	北米	メイトーンで日系メーカー中心にトランク内装品拡販
	新製品・新技術・新用途の開発で商権拡大		米欧系との取引開拓
	製造工程の短縮化など徹底的な原価低減で利益創出		メイトーン生産能力増強
5年後売上高 ⇒ 180億円		5年後売上高 ⇒ 25億円	
中国	日系に加え、中国系・欧米系へ販路拡大	ASEAN	ASEAN情報収集と政治情勢の見極め
	メイトーン生産能力増強		メイトーン加工販売強化
	メイトーン以外の品揃え強化		マット成形工場新設検討
5年後売上高 ⇒ 53億円		5年後売上高 ⇒ 12億円	
設備投資	5年総額 約60億円 (うち海外34億円)	減価償却	5年総額 約56億円

**本資料に記載されている将来に関する見通しは、不確定なリスク要因を含んでおります。したがって、実際の結果は様々な要因によって見通しと大きく異なる可能性がありますというをご了承ください。**

---

**盟和産業株式会社**